

各位

全4ページ  
登録速報(2021-137)  
2020年 5月27日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

提出日： 2021年4月20日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

## 記

### 1 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第24388号

名称：クミアイロイヤント乳剤

### 2 変更を生じた年月日

令和3年 4月20日

### 3 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書記載事項第7項(9)及び(15)として以下の注意事項を追加し、以降を繰り下げ、別紙のとおりとする。

(9) 土壌水分が少ないと効果が十分に発揮されないことがある。乾田または落水状態で散布する際は早め(3日以内)に入水すること。

(15) 幼穂形成期以降の散布では葉先の黄化や止葉の下垂が見られる場合があるが、収量に対する影響は認められていない。

農薬登録申請書記載事項第7項(16)を以下のとおり変更し、別紙のとおりとする。

(16) 散布機、ホース、ノズル、タンク等の器具は、使用後速やかに十分に洗浄し、洗浄液は河川等に流さず、環境に影響をあたえないように適切に処理すること。

#### 4 変更の理由

より適切な注意事項とするため。

## 農薬登録申請書第7項

## 【変更後】

- (1) 使用量にあわせて薬液を調製し、使いきること。
- (2) 散布液は使用当日に調製すること。
- (3) 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失しないように適期に散布すること。
- (4) 散布する際は、薬液が雑草に十分かかるような状態にして、水の出入りをとめ、まきむらのないように均一に散布すること。
- (5) 散布は噴霧状に行い、薬液が雑草全体によくかかるようにすること。
- (6) 散布後7日間は降雨の有無にかかわらず落水、かけ流しはしないこと。
- (7) 多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ミズガヤツリは草丈25cmまで、ウリカワは6葉期まで、セリは増殖期まで、オモダカは矢じり葉3葉期まで、また、アゼガヤ(一年生雑草)は草丈30cmまでに散布すること。
- (8) ホタルイ、クログワイ、コウキヤガラには効果が低いので、それら雑草が混在する圃場ではそれらに有効な剤と組み合わせて使用すること。
- (9) 土壌水分が少ないと効果が十分に発揮されないことがある。乾田または落水状態で散布する際は早め(3日以内)に入水すること。
- (10) 薬害のおそれがあるので重複散布をさけること。
- (11) 薬害を生じるおそれがあるので、周辺作物にかからないよう十分注意すること。
- (12) 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。
  - ①砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上)
  - ②軟弱な苗を移植した水田
  - ③極端な浅植の水田および浮き苗の多い水田
  - ④稲の根が露出している水田
- (13) 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意すること。
- (14) 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しないこと。
- (15) 幼穂形成期以降の散布では葉先の黄化や止葉の下垂が見られる場合があるが、収量に対する影響は認められていない。
- (16) 散布機、ホース、ノズル、タンク等の器具は、使用後速やかに十分に洗浄し、洗

浄液は河川等に流さず、環境に影響をあたえないように適切に処理すること。

- (17) 空瓶等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること。
- (18) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよう注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用すること。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上